



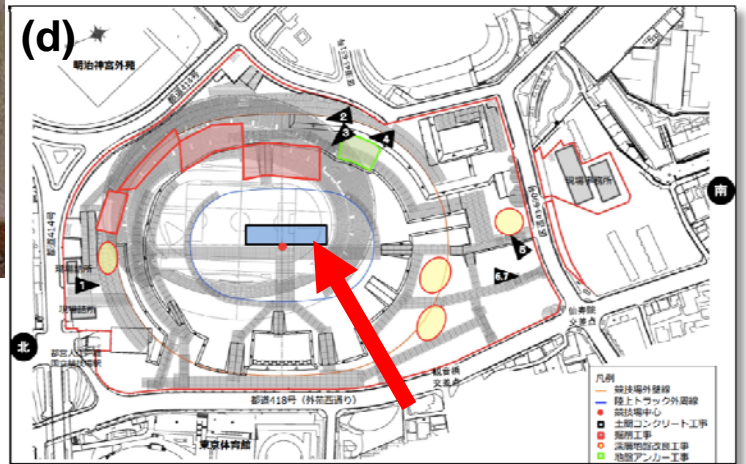
(a)



(b)



(c)



(d)

撮影日時：(a)及び(b)2017年4月3日 11:14

(a) 新国立競技場の建設現場。赤い丸囲みがシンヤン社の表示。

(b) aの拡大。マレーシア・サラワク州で生産された合板型枠が競技場建設で使われていることを示す。赤い丸囲みがシンヤン社の表示。

(c)<sup>1</sup>

(d) 赤い矢印はa及びbの合板型枠が使用されているおおよその場所を示している<sup>2</sup>。

<sup>1</sup> 国立競技場で使用されている当該合板（写真(a)及び(b)）はPEFC認証製品であることがわかりました。当初、本リリースに掲載していた写真(c)はシンヤン社製の認証されていない合板であり、事実と異なるため掲載を取りやめることにしました。誤解を与える写真掲載になったことをお詫びして訂正します。

<sup>2</sup> 独立行政法人日本スポーツ振興センターによる新国立競技場整備事業に関する定例ブリーフィング第12回（2017年2月24日）配布資料1「新国立競技場整備スケジュール」[http://www.jpnsport.go.jp/newstadium/Portals/0/briefing/2017/20170224\\_briefng12\\_siryou\\_01.pdf](http://www.jpnsport.go.jp/newstadium/Portals/0/briefing/2017/20170224_briefng12_siryou_01.pdf)